

研究課題名：	人間ドック受診後便潜血陽性者の二次受診に関する詳細調査
所属（診療科等）：	公立昭和病院（看護部 予防健診センター）
研究責任者（職名）：	渡邊 美保子（看護師）
研究代表者（所属）	（多機関共同研究の場合に記載）
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院 院長 坂本 哲也
研究期間：	2026 年 6 月 26 日から 2027 年 2 月 28 日
研究目的と意義：	日本人間ドック・予防医療学会による健診施設機能評価では、人間ドック受診後の事後管理（フォローアップ）の充実を、受診者の重症化予防、早期発見、早期治療につなげるために重要課題としている。当院では現在、便潜血 D 判定受診者のうち、当院の消化器内科外来予約をした受診者以外へは精密検査実施の確認の手紙を郵送している。しかし、他院の受診状況の把握も本人からの手紙の返信を待つことが現状である。実際の他院受診率や未受診者数は、手紙による二次受診把握という上では、コストと人的リソースにも限界がある。受診者の負担を減らし、QR コードなどのデジタルツールを活用した効率的な把握システムの構築をおこない、より詳細な二次受診状況の把握と受診勧奨指導に役立てたい。
研究内容：	●対象となる患者さん 人間ドック便潜血陽性者のうち、ドック当日に当院受診予約を行わなかった受診者 ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 便潜血陽性後の二次受診行動としての他院受診、その結果、見受診理由 ●提供する試料・情報の取得方法 アンケート法（QR コード配布） ●試料・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供する場合は、その方法を含む） 便潜血陽性後の二次受診行動に関する把握 ●利用する者の範囲（当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名） 当院予防健診センター
問い合わせ先：	【研究担当者】（研究全般に関すること） 例 1. 研究計画や研究方法に関する資料の入手・閲覧に関すること 例 2. 試料・情報の利用又は多機関への提供を停止する旨に関すること 例 3. 研究により得られた結果等に関すること 氏名：渡邊 美保子（看護部予防健診センター） 住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号 電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912 【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く） 総務課 042（461）0052 内線 2247 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）